

金田小学校学童クラブ 希望者募集

平成12年度より、放課後児童対策として、小学校低学年の児童（1年生～3年生）の健全育成を図るため、金田小学校の空教室を利用して「金田小学校学童クラブ」を開所しています。

平成14年度入所を希望される方は次のとおり受付を行ないますので、期間内に手続きをさせていただきます。（※継続の場合も毎年申請してください）

（1）提出書類

- ①入所申込書
- ②雇用証明書（家族）

（2）入所申込期間

2月4日（月）～2月14日（木）

（3）入所申込書他提出場所

役場 福祉課（1F）または
教育委員会 学校教育課（3F）

（4）入所決定通知

入所用件等を調査の上、該当者には入所決定通知書を交付します。

入所後の児童については「金田小学校学童クラブ」運営委員会規則により必要書類を提出していただきます。



●期間／4月1日～平成15年3月31日

但し、日曜日・国民の祝日

8月13日～8月16日及び12月29日～1月3日は除く

●場所／金田小学校空教室

●時間／下校時～午後5時30分 但し、学校休業日は、午前8時～午後5時30分

●保育料(1人)／4,000円（月額）

●傷害保険料／3,000円（年間契約）

※入所申込書は役場 福祉課または教育委員会 学校教育課にあります。

◎詳しいお問い合わせは

役場 福祉課 ☎22-6664

教育委員会 学校教育課 ☎22-0425

人権作文入選作

共に生きる

桑野 春香

目の見える人、見えない人。耳の聞こえる人、聞こえない人。世の中には、障害がある人とない人がいる。私は今までそう思っていた。しかし、本当にそんな区別が必要なのだろうか、考えてみようと思う。

まずは、障害があるといわれている人たちのことを考えると、「障害を持って生きるということはやはり辛いのかな。」と思った。しかし、障害を乗り越え今を一生懸命生きている人は多くいる。そして、そのことを知ることで勇気ももらい、生きる希望がわいてくる人もまたたくさんいる。私はその力をすごいと思う。人に勇気や希望をあたえるほど強く、大きなエネルギーはどこからわいてくるのだろうか。

私は、その人の周りにいる友だちや家族のまっすぐな愛情があるからだと思う。自分は愛されているんだ、必要とされているんだと実感した時、人は生きる希望がわいてきて、それがエネルギーになるのだと思う。さらに、周りが自分のことを大切に思っていると本当に分かったら、自分も周りの人たちを大切に思うだろう。そして何より、そんな自分を大切にすると。自分を大切にすると聞くと、自己中心的だと思う人もいるかもしれない。でもそれはそういう意味ではない。自分が傷ついて心を閉ざしてしまうと、同時に周りの人も傷つけて、悲しませてしまう。そんなふうにならないために、自分を大切にすることは、とても大切なことだと思う。自分はこの世界でかけがえのない存在なのだと知って、自分を大切に、同じように他の人も大切にすることが、生きていく中でとても重要なのではないかなと思う。

こう考えてみると、障害を持っていないなくても、自分は周りから大切にされていないと感じ、自分を大切にできず、投げやりな気持ちで生きている人もいて、障害があるとか、ないとかいうことは、実は問題ではないのではないかなということに気がつく。障害があろうがなかろうが、みんな同じ心を持った人間で、一生懸命に生きていくためには、まず自分を大切に、次に自分から周りの人を愛し、生きてい



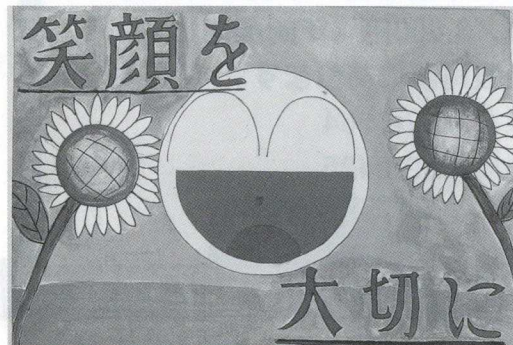
くことが大切なのではないかなと思う。

私は以前に、ある人からこんな話を聞いた。障害を持った人の言葉だそうだ。「私たち、障害がある人の言われて一番辛い言葉。それは、家庭に新しい家族が生まれた時とかに『うちの子は五体満足で良かったわ。障害がなくて健康で良かったわ。』という言葉。この言葉は直接言われているわけではないけれど、今、自分がここに生きていること自体を否定されているようでとても辛い。」

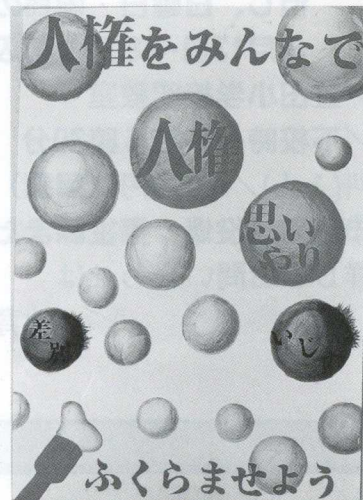
私はこの話を聞いて、私たちが何気なく使っているこの言葉で、こんなに人を傷つけているとは気づかなかった。自分が生きていることを否定されるということほど辛いことはない。私はそのことに気づいた時、胸が詰まった。しかし、それ以上に胸が詰まる思いをしていた人がいるということ、忘れてはいけない。

障害があろうとなかろうと、みんなかけがえのない一人の人間。心のある人間。だから私は「障害は個性」この言葉がみんなの心にあるような未来にしたい。そう考えた時私は気づいた。障害がある人という見方は間違っていた。目が悪い人が眼鏡をかけるように、足の悪い人は車いすを使う。それはごく自然なこと、特別なことではない。障害があるとかないとか、そんなことは関係なく、困った時は助け合う。これが生きていく上で欠かせない、最も大切なことではないだろうかと思う。だから、差別をするのではなく、みんなで助け合って生きていけたらいいと思う。

人権ポスター入選作



桑本 心



鹿毛 美里

子どもにかかわる悩みごと ●いじめ

Q 中3女子の母親です。娘が学校に行きたくないと言うので、事情を聞くと、クラスでいじめにあっていると涙ながらに訴えてきました。担任の先生に相談したら、そのようなことはないはずだと言われました。子どもがウソをついているとは思えないのですが…。



家族という「仲間」が子どもを支えていこう

A 組織にとって、全体の結束はたいへん大切ですが、これは意外と難しいことです。最も簡単な手段は、共通の敵をつくってみんなで立ち向かうこと。私たちの社会には、時として、些細なことをあげつらって組織の内部に敵をつくり、その人をスケープゴートにすることで、一部の「仲間」だけでも結束しようとする……悲しいことですが、そんな傾向があるように思います。これがいじめ発生のメカニズムです。

特に最近、作為的な嫌がらせだけでなく、「仲間」として認めない意思表示、すなわち「無視」という不作為のいじめが増えてきたようです。それだけにいじめの発見が難しくなってきたように

思います。

お子さんはたいへんな苦痛や寂しさを味わっているはずですが、親が慌ててしまい、不用意にいじめをする子や教師と騒動を起こし、ますます「仲間」外れにされては逆効果です。まず、子どもを守ることが先決です。家族という「仲間」から守られ、支えられることで、初めて勇気がわいてくるはず。この勇気をもとに、お子さんがより深い「仲間」づくりに挑戦してくれることを願っています。

(カウンセラー・吉永和規)



家庭問題情報センター相談室

●東京(土・日を除く)10時～17時30分 / ☎03-3971-3741 ●福岡(月・水・金)9時30分～17時 / ☎092-734-6573

中央公民館短歌教室詠草

がむしやらに生き来し頃の歌いくつ拙なれども歌集に収む
先になりまた後になりからからとたわむるるごとき山路の落葉
子の学びし小学校の校庭に銀杏は枝を落されて立つ
ひと日ごと丈の伸びゆく尾花折り小菊を添えて母を訪なふ
陸上部に籍をおきるし吾なれど今は杖つく体育の日に
流星の降るように飛ぶ明の空願ひごととなうまもなし
期末手当も他人事なり戦力を外れて久し時雨ふるを聴く
散る前の輝きみせて銀杏は金色となりかすかに動く
終の栖くぬぎの里の住み人に幸せのあれ朝日は昇る
曙の空を写せる掘の面に末枯れし蓮の真直に立てり
居酒屋の六文銭とふ名に惹かれ下町通りの散策をする
崖に垂れる白萩に通ふ風ありて露の雫の光りとぶなり
腰痛に動くあはは菊時期の手入とどかず菊にあやまる
良寛の筆のすさびに及ばねど見習ふものは心なりけり
子供らと先祖供養す蠟の火がはげしく揺れてわが去りがたし
大根を里芋葱をと帰りゆくふるさとの味を車に積みて
阿部 重宏
加治 智子
青山 裕洋
山口 倭子
香月ミサヲ
岡野富司生
白石 鶴代
福田 昌
平野キミ子
武藤 鶴代
白石 信子
久保 のぶ
白石 幸造
辻田 幸也
稲富みつこ
三村 和子

えよう! インフルエンザ

インフルエンザは鼻水、くしゃみ、せきなどのかぜ症状だけでなく、高熱・頭痛・筋肉痛などを起こす全身感染症です。普通のかぜとは違い、重症化すると命の危険性もあります。

感染力の強いインフルエンザはあっという間に大流行しますから、早めの予防と治療を心がけてください。

かぜだと軽く考えずに、早めに受診して治療を受けましょう。

予防接種を受ける。

体の中に抗体をつくってインフルエンザにかかりにくくし、かかっても重くならないようにします。特に心臓や肺に慢性の病気のある人は医師に相談の上、早めに予防接種を受けることが望ましいでしょう。

手洗いとうがいをする。
手洗いは接触による感染を、うがいはのどの乾燥を防ぎます。

インフルエンザは予防が大切です。

—インフルエンザにかからないために—

栄養と休養を十分にとる
体力を付け、抵抗力を高めることで感染しにくくなります。

マスクを着用する。
マスクでのどや鼻の湿度を保つことで感染しにくくなります。

適度な温度、湿度を保つ。
ウイルスは湿気に弱いので、加湿器などで室内の湿度を保ちましょう。

人混みを避ける。
インフルエンザのウイルスに近寄らないようにしましょう。

インフルエンザにかかったらどうすればよいのですか

かかったかな?と思ったら あったかくして、休もう。
くすりの前に、まず安静! 部屋の温度は18~20度、湿度は60~70%にして、十分な睡眠と水分をとりましょう。お茶、ジュース、スープ、お味噌汁など何でもけっこうです。

水道の冬じたく

●夜の冷えこみにご注意

気温が急激に冷え込むと、防寒の不完全な水道管は凍ったり、破れたりします。とくに多いのはつぎのようなところですよ。

- 水道管がむき出しになっているところ
- 水道管が北向きにあるところ
- 風あたりの強いところにある水道管

●水道管が破れつしたとき

まず、メータバルブを止めて水を止めます。そして、破れつした部分に布かテープを巻きつけて応急手当をしてから、工事をおこなった工事店等へ修理をお申し込みください。



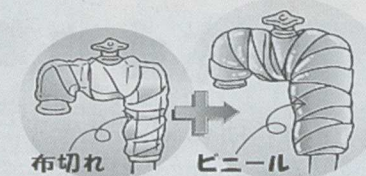
●水道が凍って出ないとき

タオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてとかします。熱湯をかけると破れつやヒビ割れすることがありますので、ご注意ください。

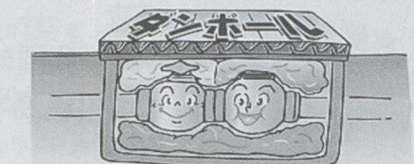


●防寒のしかた

①保温材を巻きます。じゃ口が破れつしやすいので、絵のように完全に包んでください。



②手近なものとして、毛布、布などを利用してください。なお、これらがぬれないように、上からビニールなどを巻いてください。



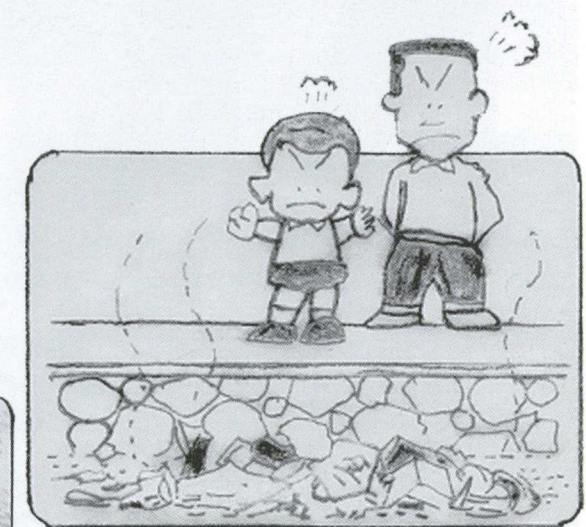
③メータボックスの中に使い古しの毛布や布切れなどを入れ、メータボックスの上にダンボールなどをのせて保温してください。

川にゴミを捨ててはいけません!

みんなの憩いの場であるはずの川や河川敷にたくさんのゴミが捨てられています。国土交通省ではこうしたゴミの処理のために年間1,500万~2,000万円もの費用がかかっています。

ボランティアの人の尊い清掃活動も、心ない誰かのせいで台無しに。ゴミは決められた場所に出して、気持ちもスッキリしましょう。

3. 下流は深刻な事態に



川にゴミを捨てるとこんなことが...



1. 川原に捨てられたゴミ
雨で川の水が増えと



2. ゴミも一緒に流されて